

2023年 11月 26日

主 日 礼 拝

司 会 ②白川 達男兄

奏 楽

祈 禱 ②石井 秀人兄

賛 美 聖歌485番「まよえるとき光を」
～主をたたえよ魂よ～

パウロの祈り②

聖書朗読 ピリピ人への手紙4章4～9節

特別賛美 大和カルバリー聖歌隊

メッセージ 「平和の神に祈りを捧げましょう！」
石井 潤 牧師

献 金 聖歌530番「悩む世人のために」

頌 栄 賛美「慕い求めます」・「感謝の心」

祝 禱

お知らせ 〔司会者〕

賛 美 「イエス様は私たちの道」

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆
《今週のお知らせ》

- ★今朝も礼拝の恵みを感謝致します。本日の午後、聖歌隊の練習が行われます。
- ☆今週の祈り会：○早天祈祷会、明朝6時。◎木曜：午前10時半（WOGA 集会 ボーマン・ルリ子師）/夜7時半（大和祈祷会映像）。○準備祈祷会：土曜夜8時。
- ★来週の日曜礼拝では誕生祝福式(司：石井兄/祈：松岡姉)。午後は聖書の学び会。
- ☆12/24(日)のクリスマス礼拝のチラシができました。どうぞお用いください！

★☆一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [11/26-12/3]

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
聖書箇所	エゼキエル 37-39	40- 42	43- 45	46- 48	ダニエル 1-2	3- 4	5- 6	7- 9
チェック	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇

「平和の神に祈りを捧げましょう！」

～牢獄の中で輝く福音～

「さて兄弟たちよ、現在私の〔身の上に起こっているこの状態〕が、実際には良い知らせ（福音）〔の伝播〕を進展させる（それに新しい刺激を与える）ことに役立ただけであったことを知って（確信して）いただきたいのです。」ピリピ1章12節〔訳語聖書〕

新約聖書の中は全部で27の書物によって構成されていますが、その半分近くの13がパウロの書いた手紙です。そして、その中の4つ（エペソ、ピリピ、コロサイ、ピレモン）が「獄中書簡」と呼ばれ、ローマの獄中から書いた手紙です。しかし、その時は家に住むこと、人々と会うことも許されていました。そして、一旦解放されて、その後、イスパニア（現在のスペイン）にまで伝道に行ったと言われていました。そして、再びローマで捕らえられ、それからしばらくして、処刑されたと言われていました。その2度目のローマでの牢獄生活は1回目とは比較にならないほど厳しい状況でした。手かせ足かせ、十分な食事もとれない状況でした。その最後の時に書かれた手紙が第二テモテでした。

「ダビデの子孫として生れ、死人のうちからよみがえったイエス・キリストを、いつも思っていなさい。これがわたしの福音である。この福音のために、わたしは悪者のように苦しめられ、ついに鎖につながれるに至った。しかし、神の言はつながれてはいない。」2章8,9節

本日の聖書箇所のパリピ書のテーマは「喜び」です。牢獄につながれて、軟禁されて、完全に自由な状況ではありませんでしたが、パウロは喜びをもって、多くの働きをすることができました。そして、そこで監視されながらの状況でしたが、その監視をしていた兵士たちも大勢パウロを通してイエス・キリストを救い主として信じました。ローマ人にとっては、キリスト教を信じることは決して口外できないこと、命懸けの行為でした。しかし、イエス・キリストを救い主として信じることで、どんな環境の中にあっても、解放され、平安と喜びと希望に満ちて生きることができる世界が開かれたのです。

私たちはどうでしょうか？ 牢獄に捕らわれているわけではありませんが、人生の中で、様々な牢獄に閉じ込められています。仕事や学校や家庭においても、様々な力によって管理されています。それは当然なことで、その管理に従って生きていなければ、社会で生きていく事ができません。しかし、私たちの心はどうでしょうか？ その管理によって縛られていると感じているのでしょうか？ ストレスや痛みを感じているのでしょうか？ 少なからず、その影響は受けていると思います。いわゆる、私たちは全員が何らかの牢獄に閉じ込められているわけです。

しかし、パウロのように言うことができます。「神の言葉〔福音＝イエス・キリスト〕はつながれてはいない」と。私たちは環境だけでなく、弱さや年齢というものによっても、縛られています。しかし、それらの状況の中にあっても、福音の輝き、イエス・キリストのすばらしさは決して曇ったり、薄暗くなることなく、寸分違わずに光り輝いてくださる。パウロに言わせると、私たちが縛られれば縛られるほど、主イエス様は輝くのだ！ と語っているのです。